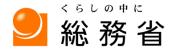
報道 • 取材依頼

報道資料



MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

名護市で「郵便局等との懇談会」を開催 ~地域の「埋もれたお困りごと」の発掘と解決支援~

- ◆ 総務省では、令和5年3月31日に「郵便局を活用した地方活性化方策のとりまとめ」 を公表し、全国津々浦々に約24,000の窓口拠点を有する郵便局の持つ強みをいかした 地方活性化方策を推進することとしています。
- ◆ その方策の一つとして、<u>総務省行政評価局では、『地域の「埋もれたお困りごと」の</u> <u>発掘と解決支援』を行うこととし</u>、全国の管区行政評価(支)局、行政評価事務所、行 政監視行政相談センターにおいて、<u>地域のお困りごとを行政相談に繋ぐために、郵便局、</u> <u>市町村、地域のキーパーソン、行政相談委員等が参加する懇談会等を開催</u>し、対応が難 しい地域の行政課題について関係者で認識を共有し、課題解決に向けて「協働」するこ ととしています。
- ◆ <u>総務省沖縄行政評価事務所では</u>、令和5年度から地域の「お困りごと」の解決を図るため懇談会を開催しており、5年度は南城市、6年度はうるま市、そして、<u>今年度は名護市において、同市内の2つの郵便局、区長、名護市、名護市社会福祉協議会及び行政</u>相談委員が参加して、地域の「お困りごと」の解決を図るため懇談会を開催します。

【日 時】令和7年11月10日(月)14:00~16:00

【場 所】名護市役所別棟3 階第一・第二会議室

【参加機関等】 名護郵便局長、名護宇茂佐郵便局長、為又区長、中山区長、名護市、 名護市社会福祉協議会、行政相談委員、沖縄行政評価事務所

【内容】

- 沖縄行政評価事務所長挨拶
- 地域の課題等に対する意見交換
 - ※ 懇談会冒頭、挨拶については取材可。結果については懇談会終了後、取材に 応じます。



照会先:沖縄行政評価事務所行政相談課

行政相談課長 武一

委員係 神里

電 話:098-866-0148

過去の懇談会における主な意見・要望

【令和5年度】(開催地:南城市)

- ラジオの電波受信が困難な地域があり、当該地域では、地震等の災害時に、ラジオからの情報入手が困難な状態である。(郵便局)
- 市社会福祉協議会では、ボランティアによる高齢者の買い物支援を行っているが、ボランティアが集まらないことが課題である。(市社会福祉協議会)
- 郵便局来局者には、相続問題をどこに相談すれば良いか分からないという高齢者が 多いので、相続関係の相談窓口について郵便局にも情報提供してほしい。(郵便局)

【令和6年度】(開催地:うるま市)

- 1年以上前、道路整備工事のため市内の道路上のカーブミラーが取り外されたが、 工事終了後なかなか元に戻してくれないので早く戻してほしい。(自治会長)
- 地域に 123 基ある防犯灯は、LED で約 10 年が経過して交換時期だが、維持管理費が不足して交換できずに困っている。(自治会長)
- 県道沿いの街路樹は植えてから30~40年経過して大きくなり過ぎている。このため、歩道にひび割れができており、つまずく人も多く、散歩中の高齢者が転倒する事例も発生しており、早急な対策が必要である。(自治会長)

⇒両年度とも、上記課題について、参加者で意見を交換し、認識を共有

